

## 満を持して中国に進出



◎…「2014年末—15年にも中国に進出したい」と目を輝かせるのは、米国公認会計士や国際会計基準（IFRS）検定講座を運営する**アビタス**（東京都渋谷区）社長の**三輪豊明さん**。

◎…中国企業が米国証券取引所に上場する事例が増えるなど、「ここ数年で米国系の資格試験のニーズが中国国内で急速に高まっている」と判断。オンラインでの講座開設を検討中だ。

◎…実は、アビタスは11年3月に中国・上海に進出した経験を持つが、すぐに撤退。

「当時は時期尚早だった」と振り返る。12年に東京都

内の日本語学校を買収し、中国人留学生の受け入れを通じて「中国の教育機関と人脈を築いた」。今度はこれを糧に、満を持して中国市場に挑む。

